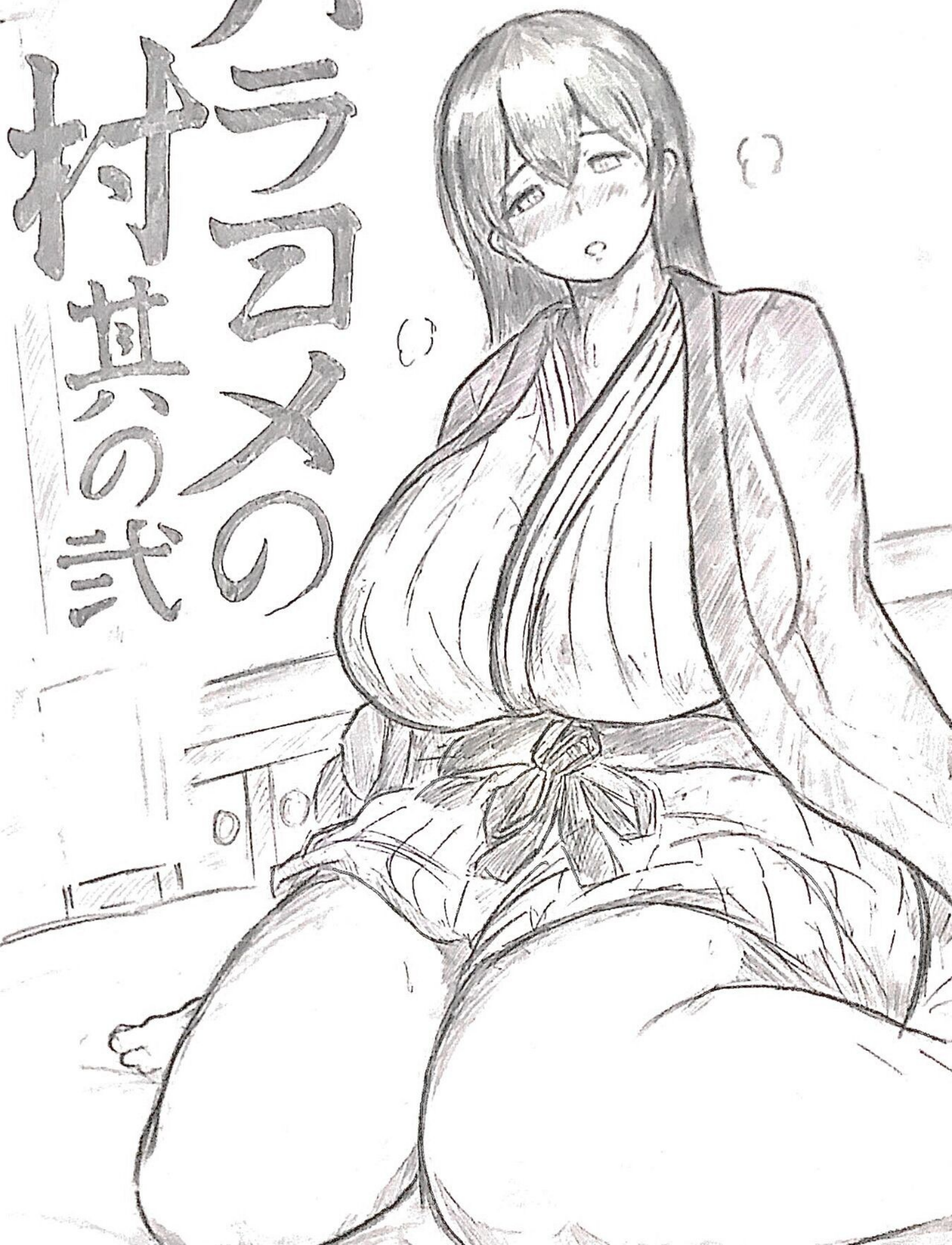


ハラヨメの 村其の貳



ここは
昔の風習が
今も根付く

兵庫県
八木村

「成人の儀」が
始まってから
数日経った

とん

とん

空が青いうちから
夕食の準備をする母さんの
姿に見慣れつつあった

……





その...無理な
要求とか...

これがないよね?

コウタのこと
だから大丈夫だと
思うけど

母さん

大丈夫よ
コウキ

母さんの表情は
以前と変わら
ず
柔かくて暖かい

コウタくんが
優しい子なの
コウキも
よく知っている
でしょう?

...なら
いいんだけど

「ハロヨメ」として
「成人の儀」に
参加することに
ストレスを感じて
いるようには
見えない

でも、心配して
くれて

ありがとうね
コウキ

きっとコウタも
母さんのことを
思いやってくれて
いるのだろう

まじで

すっ

愛してるわ

おいで

あっという間に
一ヶ月過ぎて
成人の儀は終わる

今日は
甘えん坊ね

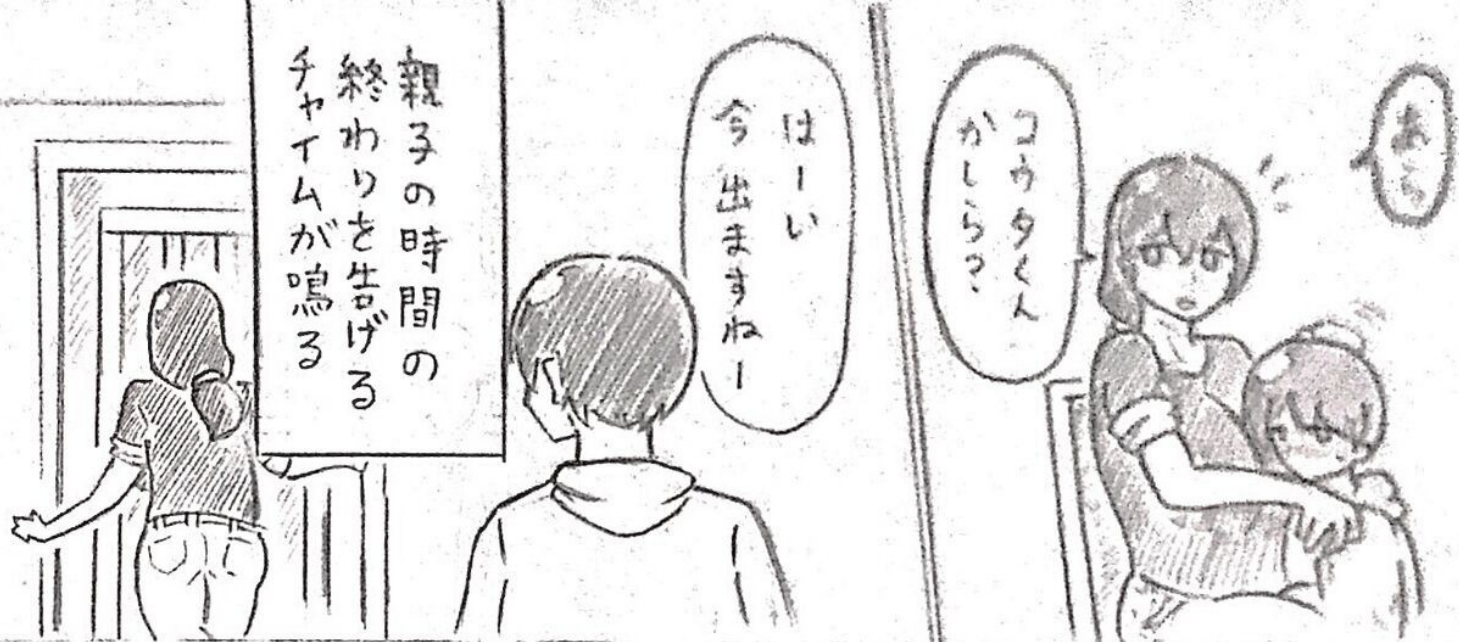
何も

何事もなく
元の日常に
戻るはずだ

心配なんて
いらない

ピョ

ポロ

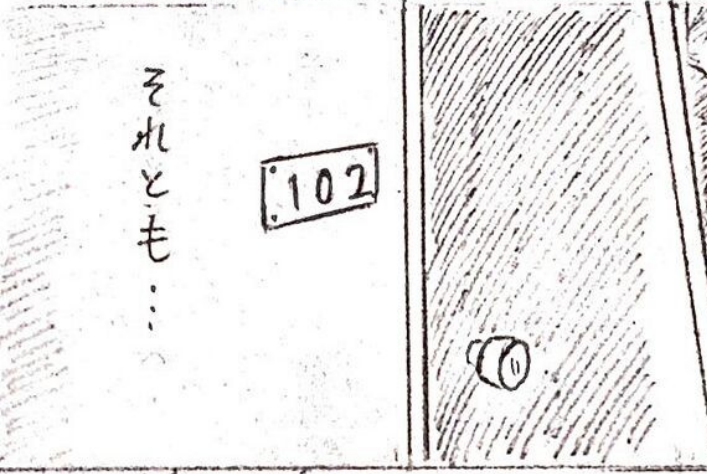


ハラヨメの村
其の式

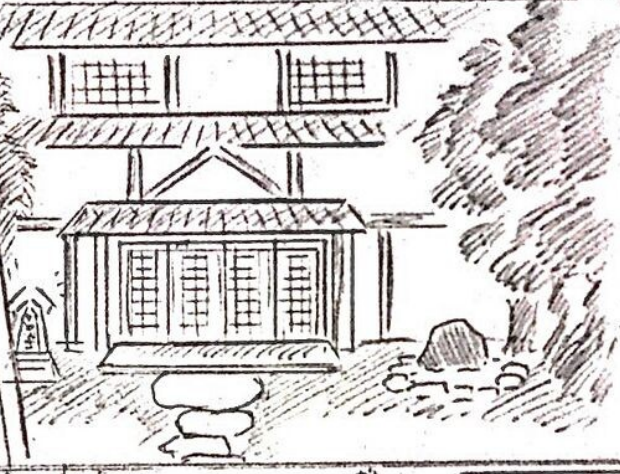


全然勉強に
集中できない……

成人の儀が
始まってから
ずっとこうだ……



それとも……



そんなに母親の
セックスが
気になるのか？



美穂さん……♡

コ……コウタくん

焦らないで……

(はぁ)

(はぁ)

旅館「やどりぎ」
102号室



……
……
……

美穂さんに
会いたくて！

もう…

朝からまだ半日も
経ってないわよ…

はぁ

はぁ

イッナイ…

だって…ッ

本当は学校なんか
行かずに、ずっと
一緒にいたいのに…

成人の儀の初日
コウタくんは私への
好意を明かしました

あ…
先に…

お風呂入りましょう？

ね？

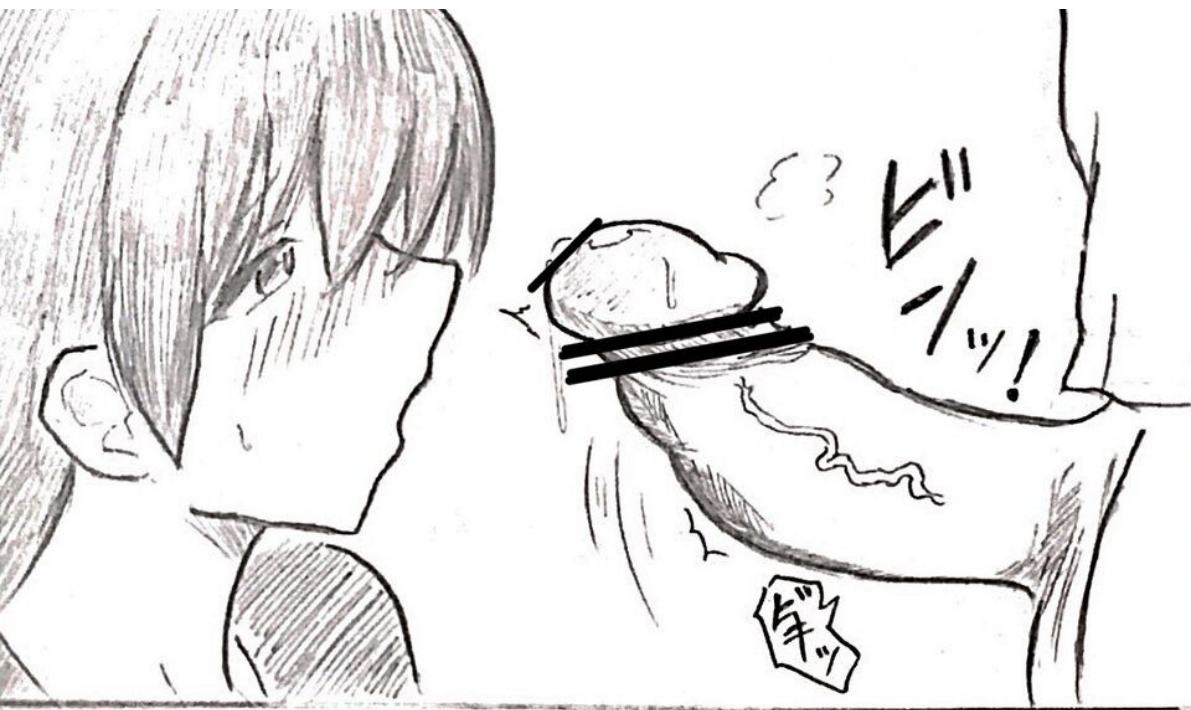
正直…本当に
びっくりしました

バリ

ですが、「解答は最終日でいい」と
言ってくれたので少し安くなりました

きっとコウタくんはすぐ
私に飽きてしまいます

それなら最終日に断っても
コウタくんを傷つけずに
済むでしょう…と



こんな…
子供もいるおばさんに
入れ込んだって、後で
後悔するだけだもの…



一回…
だけよ…?

後は…
お風呂を
済ませてから…ね?

ちゅぽ



コ

コ



コウタからだ



たまには
皆でフロ入ろうぜー

中原さんも
一緒にどうかしら？

コウター



コウタ
どしたよ？

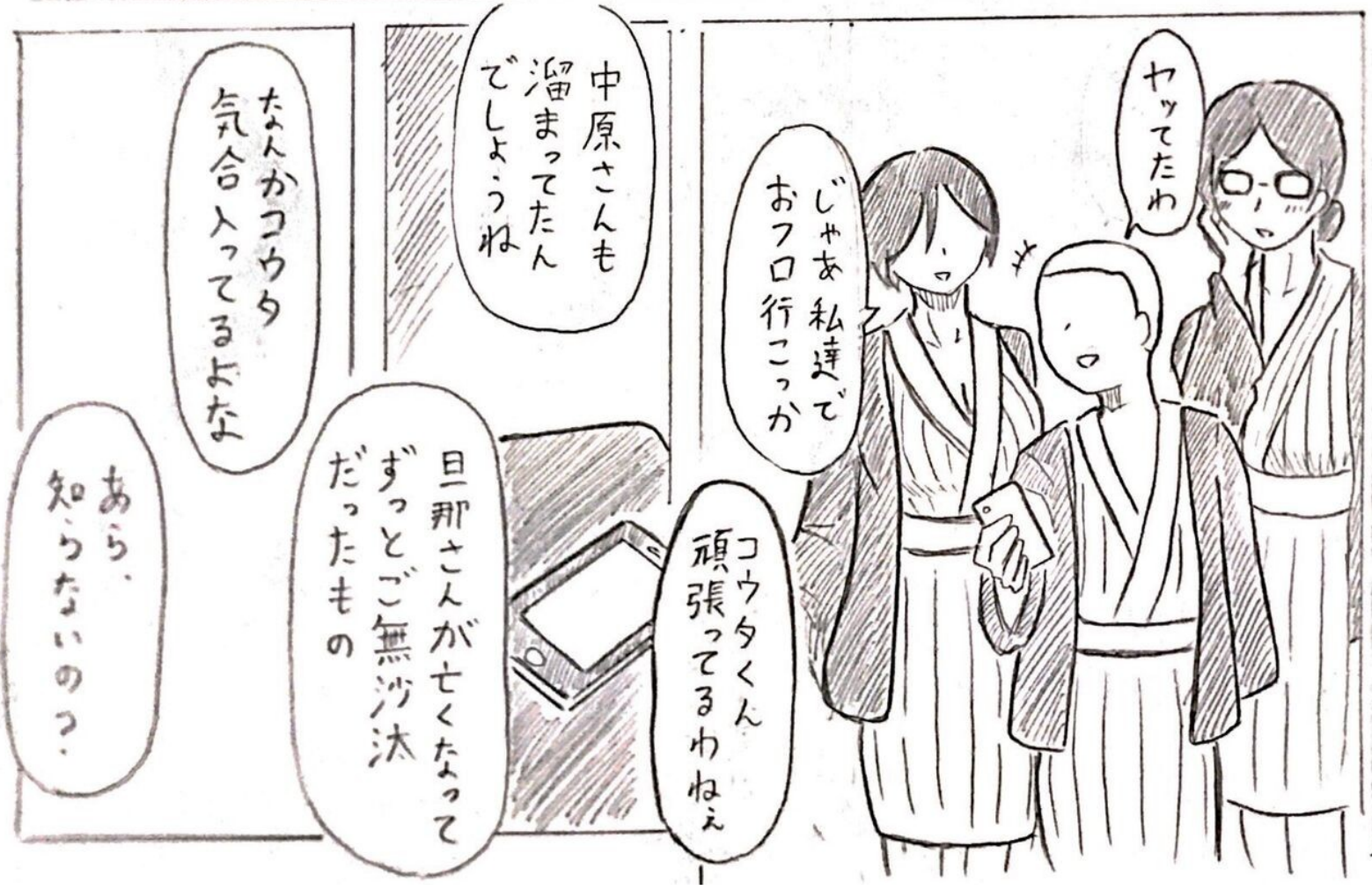
はま
ケンジ
ごめん

はま

今、手が
空かなくて…

あ
やってる最中
だったのか

わりい
わりい
またた



やってたわ

じゃあ私達で
おフロ行こっか

コウタくん
頑張ってるわね

中原さんも
溜まってたん
でしょうね

旦那さんがせきたって
ずっとご無沙汰
だったもの

なんかコウタ
気合入ってるよな

あら、
知らないの？

コウタくんはね、
中原さんのことが
ずっと前から好きで

ん♡

ん♡

村の大人達は
皆そのことを
知っているし

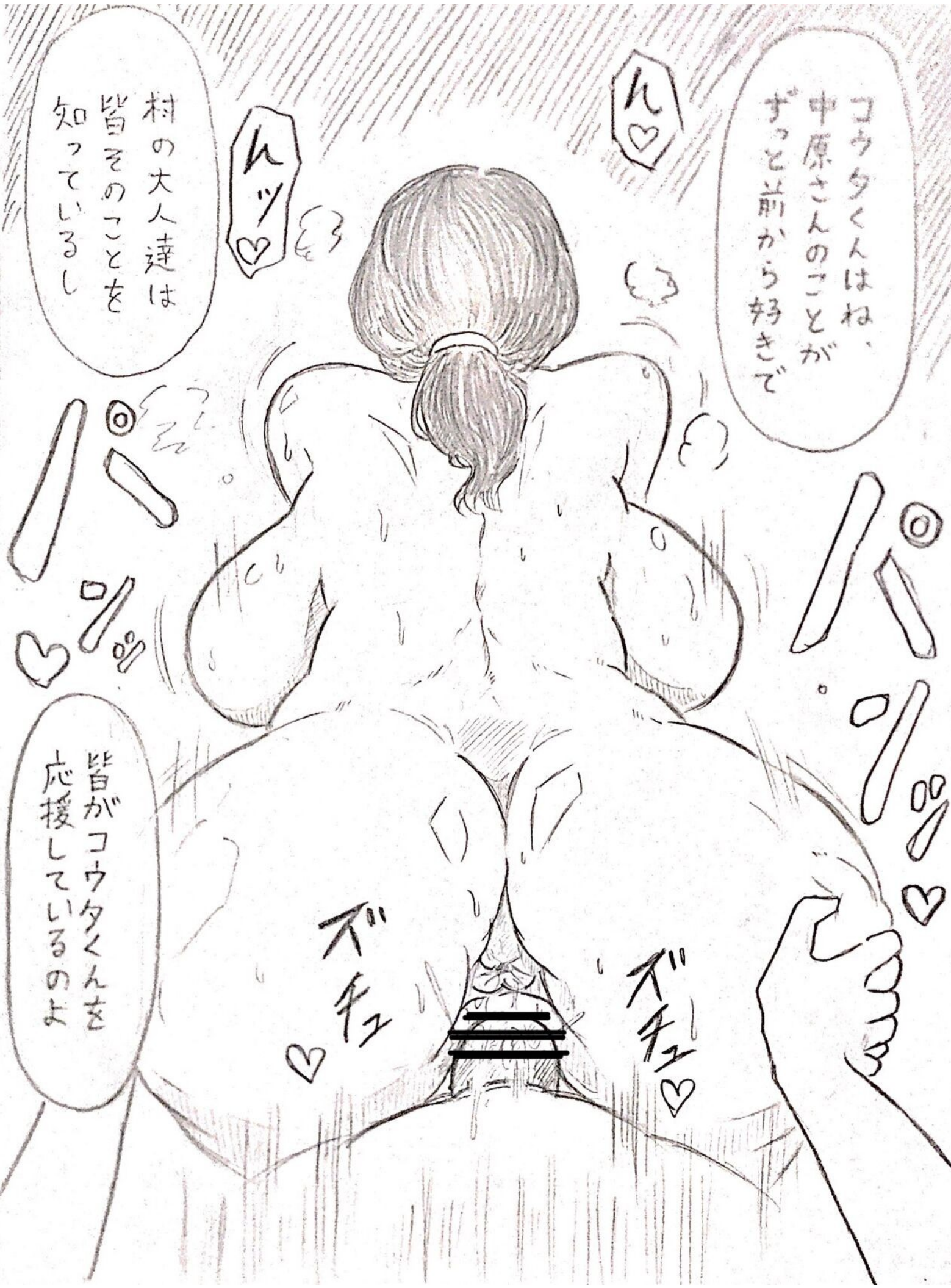
パ
♡
%

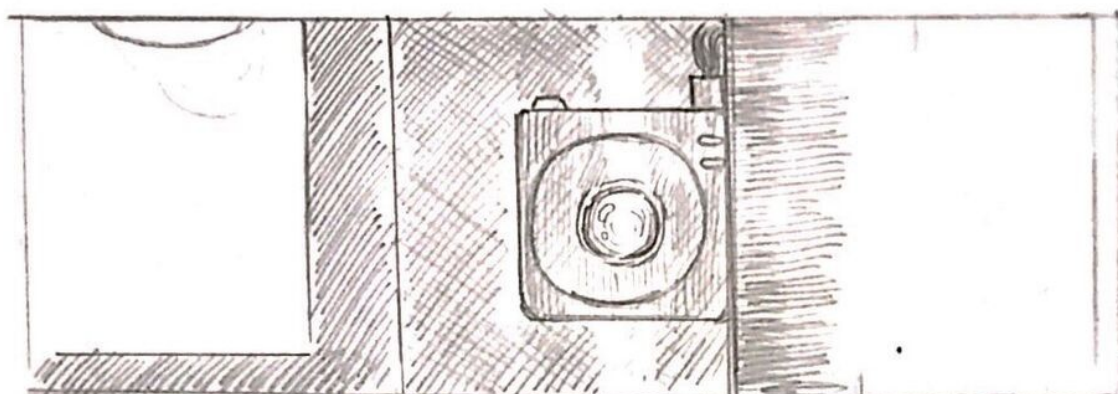
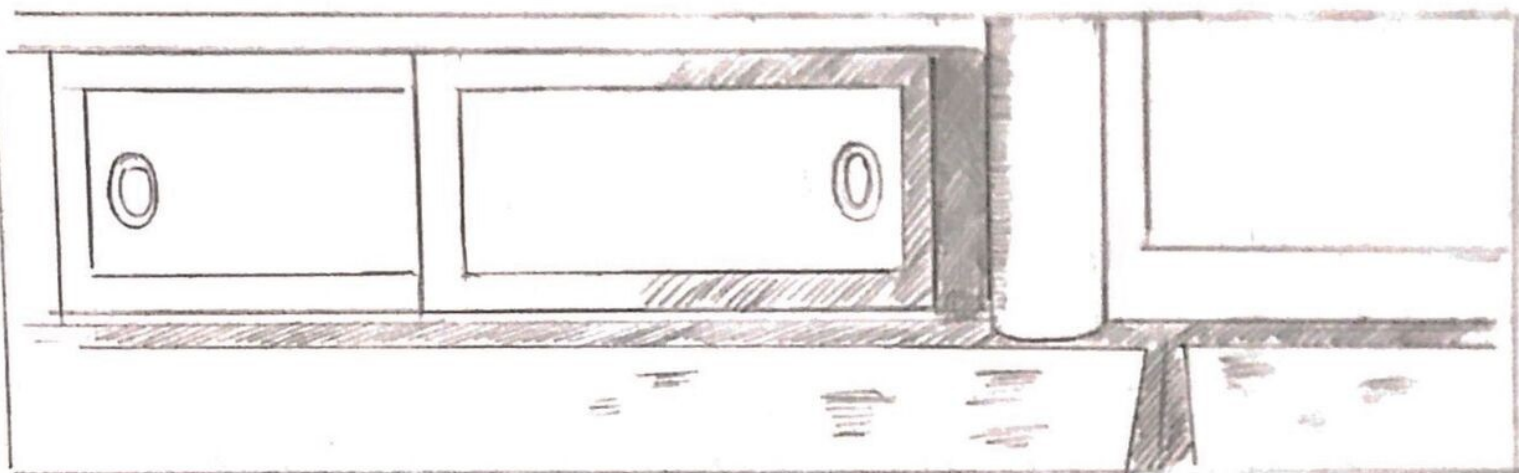
パ
♡
%

皆がコウタくんを
応援しているのよ

ん♡

ん♡





朝、母さんは「母親」として
我が家に帰ってくる

そして、夕方になると
また、「ハラヨメ」として
コウタと共に旅館へ…

ねえ…

そんな日常が
続いていたある日

ユウキ…



母さんは俺に
悩みを
打ち明けた

コウタくん
にね……

お母さん

告白……それなの

ずっと好きだった
……って

……え

……マジ?

……母さん?

お母さん、
どうすれば
いいの……

ちよつと……
悩んでるの

母さんは
優しくてお人好しで
少し押しに弱い所がある

……確かに



そりゃ……
ビックリするね

だけど

父さんが亡くなってから
ずっと

「迫られた」時だけは
全てきっちり断ってきた

…それで
苦労した時期も
あったけど…

それでも母さんは
一人で俺を
育ててくれた

「そんな母さんの
悩み」はきっと…

…そんなに
悩まなくて
いいんじゃない？

年齢だって
すごい離れてるし

コウタも多分
ダメ元だと思うよ

断ったって…
そんなに傷付いたり
引きずったりしないって

それにさ
一ヶ月も一緒に
いられば

フイツも
満足するって…

…そうね

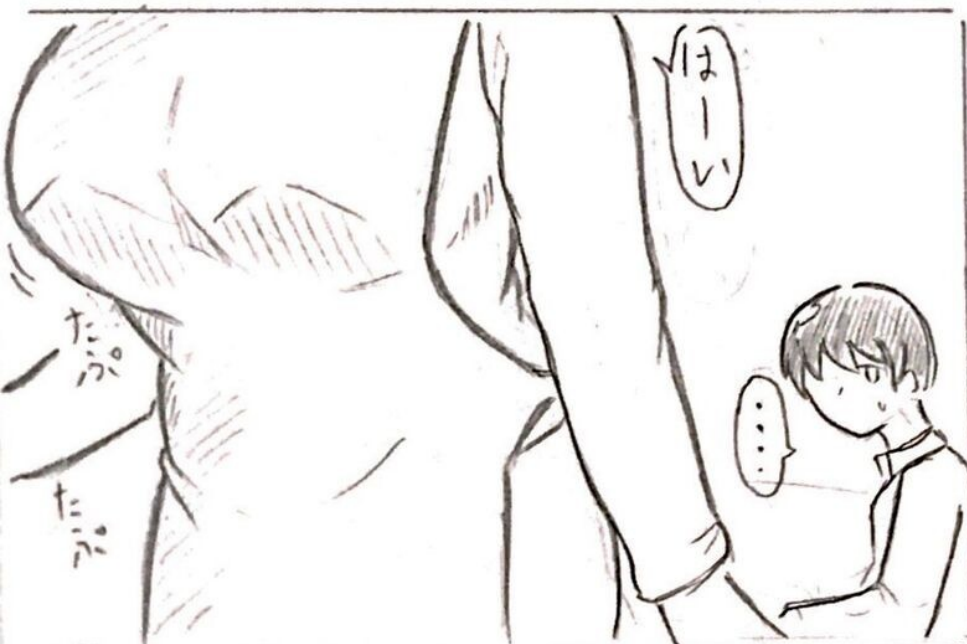
コウキの…
言う通りね

ありがとうユウキ
聞いてくれて...

あ、今の話

コウタくんには
内緒にしてね？

そう言う母さんの
笑顔はどこか...
ぎこちなくて



まだ何かに
迷っているように
見えてしまう

母さんの悩み...

「どうすればコウタを
傷付けずに断るか」

...じゃないのか？

山霊園

母さんとコウタが
出発した後、俺は

父さんの所に足を
運んでいた

父さんが亡くなって以降
不安なことがあると
父さんの墓前で
それを打ち明けていた

中原家之墓

そして
今日も……

父さん
会いに来たよ

父さん
母さんがハラヨメに
選ばれたんだ

相手は……
コウタだった

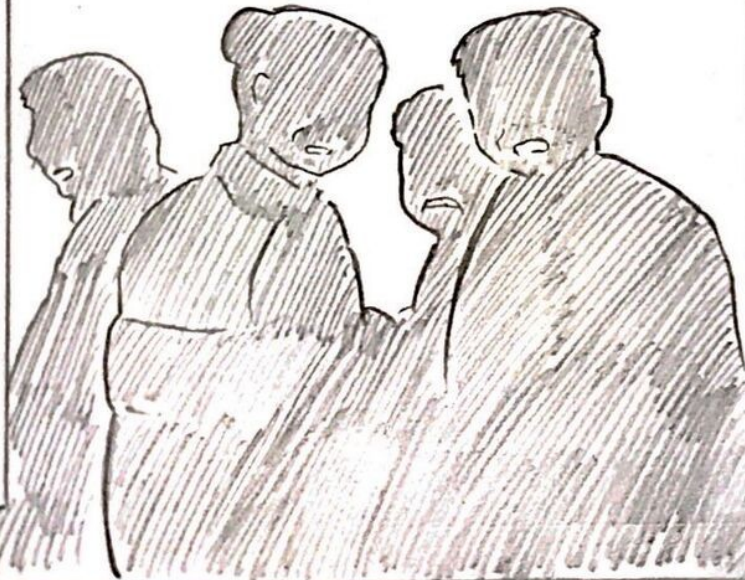
父さんも……ここで
会ったことあるんだよ

俺たちがこの村に
引越してきてすぐ、
父さんは病気が悪化して
亡くなってしまった



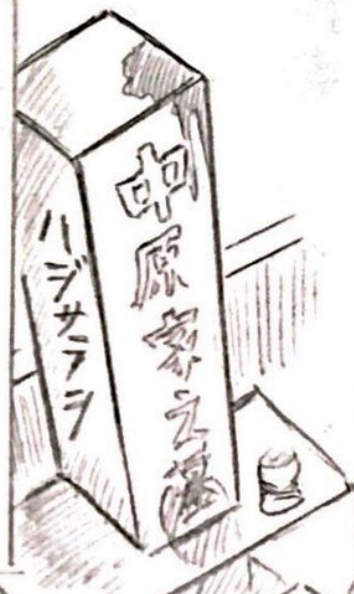
それからというもの、
母さんに交際・再婚の
申し出がいくつもあったが
母さんは全て断ってきた

父さんへの操を立て、
家族を想う
母さんの選択は



子を多く産むことを
美德とする村とは
相反するものだった

俺と母さんの
肩身は狭かった



父さんの墓も
毎日のように汚され

俺の手を握る
母さんの手は
冷えていた



そんなある日
父さんの墓を
掃除しに行くと



コウタが父さんの
墓を一人で
掃除していた

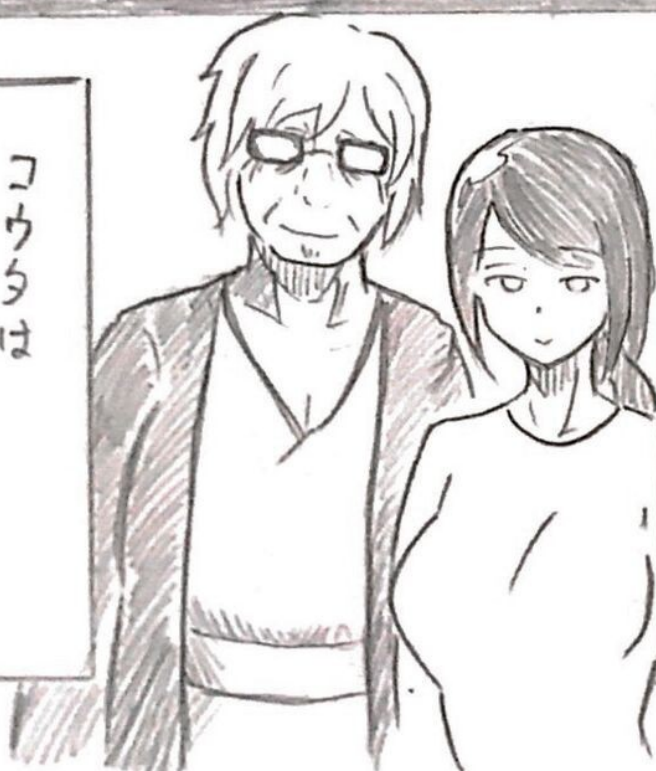
あの時、
冷えきっていた
母さんの手が



少し温かくなったのを
今でも覚えてる

それからしばらくして
村八分は終わった

コウタが村の皆に
働きかけたのだらう



コウタは
村長の義息子だから
それが可能だったのだ

今思えば、
あれは母さんへの
好意から来る
行動だったんだろうな……

コウタ、母さんの
ことが好き……
らしいんだ

母さんが告白に
どう返事しようか
迷ってた

コウタは……
イヤっだけど

さすがに年齢差が
ありすぎるし多分、
母さんは断ると思う

成人の儀が終われば
また日常が戻ってくる
……って思ってる

だけど

もし、日常が戻って
こなかったら……って
考えると……怖いんだ

儀式の間、
母さんがコウタと
セッ……

そういうことを
するってだけで
こんなバガ
モヤモヤするのに



万が一...
母さんがコウタを
受け入れたら...

俺は...

やっぱり
嫌かしら?

コウキ君

あ...



コウタの
お母さん...

お久しぶり

二人だけで
へんうのは

二年前の、あなたの
成人の儀以来ね

...少し私と
お話ししない?

大浴場

混浴

美穂さん

お背中
お流しますね



コウタくん...毎日
わざわざ私の身体まで
洗ってくれなくても
いいのよ?

自分の身体くらい
自分で...

いえいえ、
これはハラヨメに
なってくれた女性への
最低限の礼儀ですし

これくらいは
男として当然です

それに

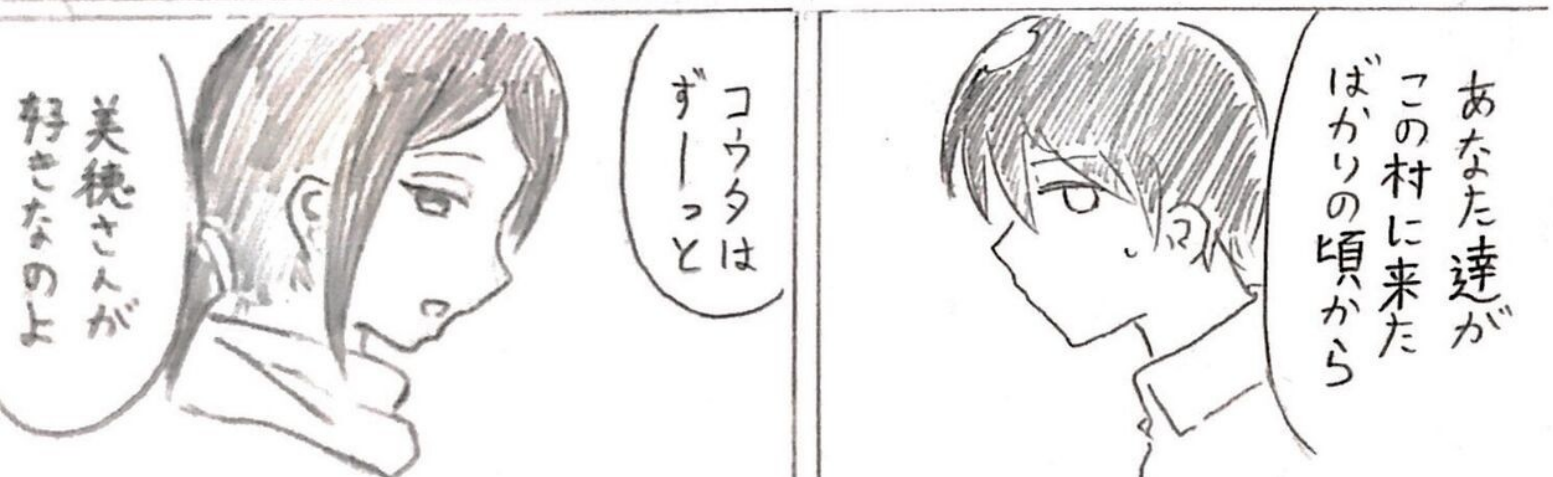
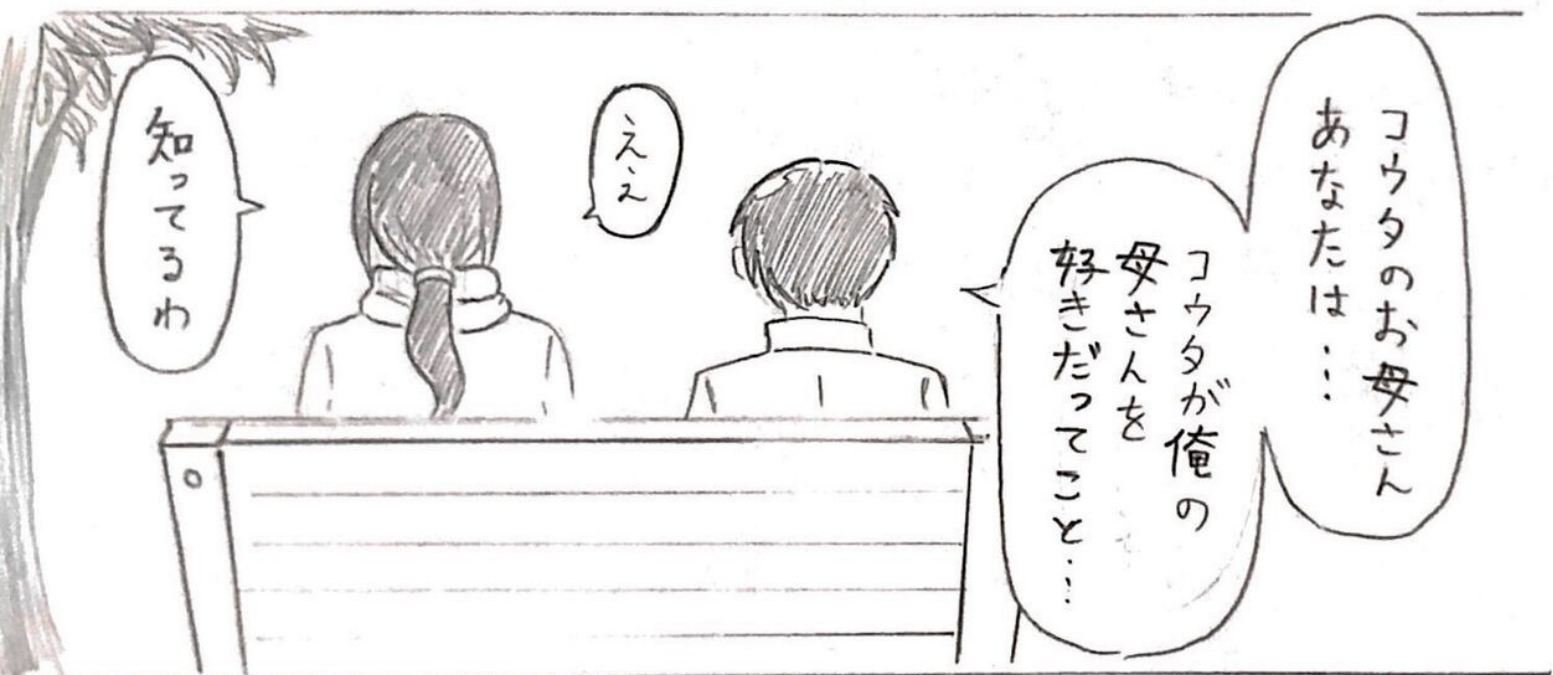


好きな人なら尚更...





僕は…



…ユウキ君は

コウタが^{ダンナ}村長と
血が繋がってないって
知ってるでしょう？

まよ…

コウタの本当の父親…
私の前の夫は、あなたの
お父さんと同じで

もう亡くなってるの

コウタが
8歳の時にね

でね、前の夫が
亡くなってすぐ…

当時コウタの学校の
校長だった村長さんに
言い寄られたの

「前の夫のことは
忘れて私の妻になれ」
…ってね

この村では
よくある話ね

…最初はね、
夫が亡くなった
ばかりなのに
すぐに再婚なんて
考えられない
そう思ったわ

でも…
私には、それを
断る勇気は
無かったわ



それから
もう……

あっといふ間……



身もバも村長に
上書きされて

前の夫の四十九日を
迎える頃にはすっかり
村長のオニナになってたわ

コウタは賢い子だから
何も言わないけれど

……きつと
ショッキングだった
ことでしょうね

だからフウタには
村の圧力に負けず、
家族を愛し続けていた
美穂さんが



輝いて見えただと
私は思うの

コウタは
本気よ



美穂さん



僕はそんな
家族想いな
あなたか
好きなんです

旦那さんのことは
忘れなくたって
いいんです



それも全部含めて
僕は美穂さんを
愛していますから

…前、
笑わします



あ・♡
美穂さん…

さわ…

コウタくん…



構いません…

美穂さんがいくつになろうと僕は側にいます…



(はあ)

私…おばさんよ？
すぐにシワシワのおばあちゃんになっちゃうのよ…？



コウタくん…



美穂さんが...

美穂さん...

美穂さん...

僕のチンポを...

自分から...

ぐぽ

ちゅぽ

ちゅぽ

んが

ん

ん

ま

とろ





嬉しいです…

はあ

美穂さん…



僕のザーマンを
一生懸命に…

あまーっ♡
美穂さんが…
飲んでくれる…

ゴクッ♡
ゴクッ♡



美穂さんから求めて
もうゐるなんて…

夢みたいですよ…

今夜は…

いつも以上に
頑張れそうです

はあ

部屋に戻ったら
いっぱいしましょわ

はあ

美穂さん

こうき君は
美穂さんが

ねえ
こうき君

はいっし
あげる

コウキとくっついたら
どうするかしら？

あまり考えたく
ないって顔ね

考えておいた方が
いいと思うわ

「方が」よりかは
可能性あるわよ？

私が観察する
限りだとね

…母さんとコウキは
20歳以上離れて
いるんですよ…？

普通に考えたら…

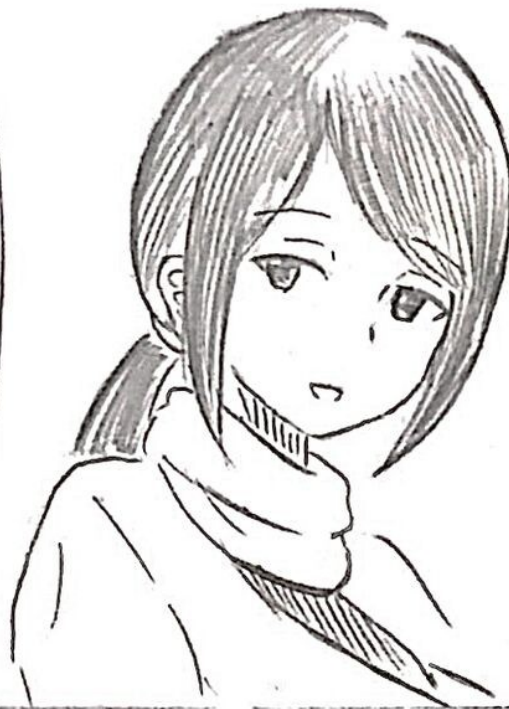
まあ…最初はきっと
美穂さんも断ろうと
するでしょうね

ユウキ君の言う通り
年齢とかを理由にして

観察…？

でもね

年齢とかせくなった
旦那さんとか



そうだった...
自分の気持ち以外の
理由を除くと...

どうかしら？

ユウキ君には
美穂さんが



コウタとくつつくこと
それ自体を...

イヤがっているように
見えただけかしら？



ね

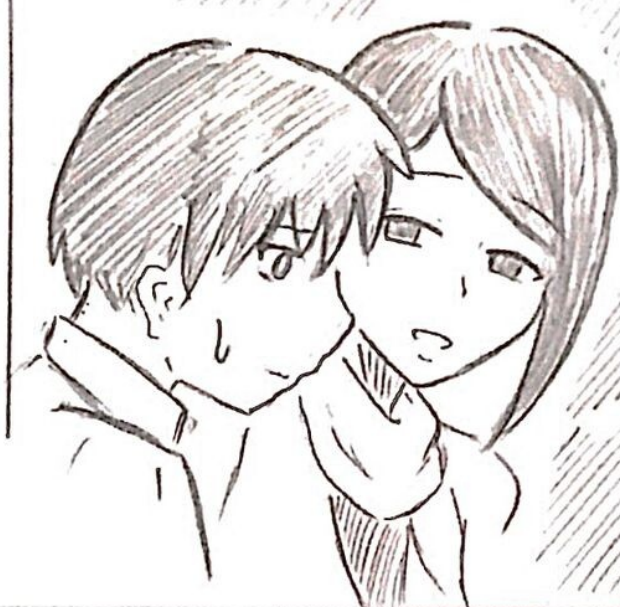
ユウキ君

もし美穂さんが
「そういう選択」を
したらそれは...

きっと美穂さんの
バがそれを望んだ
結果だと思っ

だっ

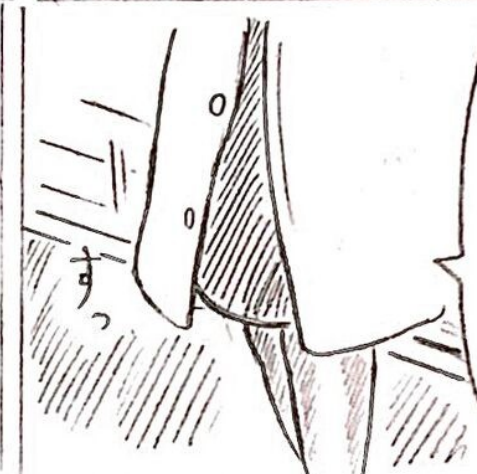
その時は、美穂さんの
気持ち尊重して
あげてほしいの



「
邪魔するな
」

目が、そう言って
いるように見えた

今日はそれだけ
言いたかったの



またね

…ユウキ君



「コウタとくっつく
こと自体を
嫌がっているか」…



そう言えは
母さん…
成人の儀の初日

「良いことがあった時の顔
してたっけ…」

…母さん

そんな…」



ユウキ君

あなたはちゃんとした
手順を踏めずに
成人の儀を終えて
しまったから



自分の大切な人が
誰かに抱かれたり…
誰かのオシナにされるのは
きつと辛いと思うわ

でも、この村の男の子は
皆、成人の儀を迎える前に
そういう経験をするの

姉だったリ

母だったリ

先生だったリ

先輩だったリ

近所のお姉さんだったリ

慣れておかないと、
今後、自分の妻や恋人が
ハラヨメに選ばれた時
辛いでしょ？

すっ…



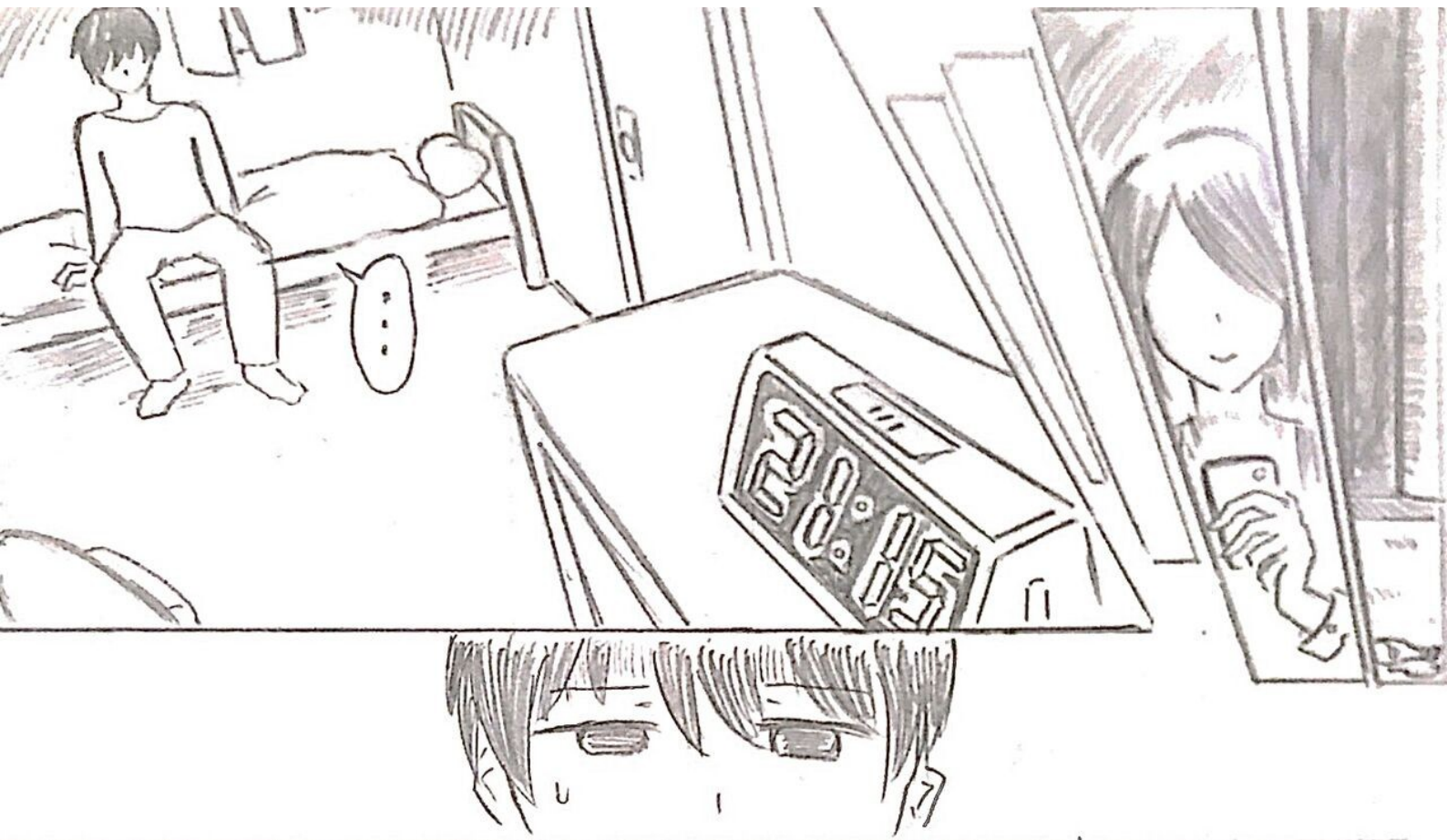
二人はそろそろ
部屋に戻ったがしら



18:20







ユウキ
お母さんはね



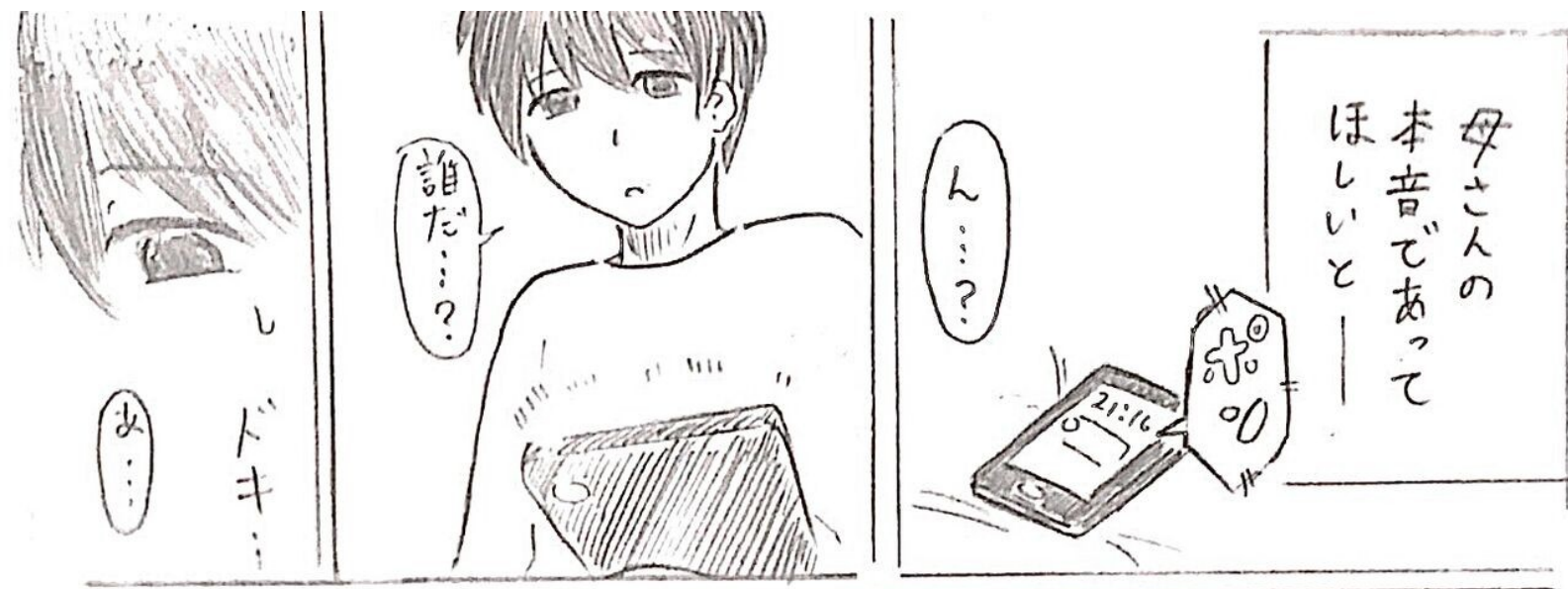
ユウキがいてくれれば
十分幸せなの

寂しくなんかないわ

母さんの
その言葉を

当時の俺は
ただ信じ

今の俺は
そうあって
ほしいと
願っている



14:15/4

こんばんは、コウキ君。
突然ごめんなさいね

21:16

コウキの
お母さん...



21:17

?

21:20



21:22

美穂さんの気持ち
聞いてあげて



どうしたんですか?

21:17

映像だと、刺激が強いがも
しれないから音声にするね

21:19

音声...?

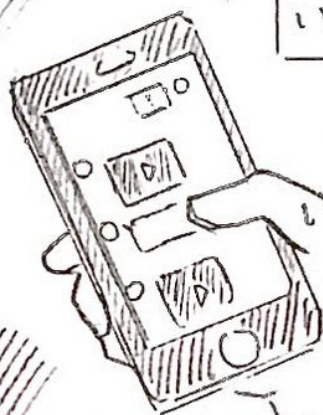
?

21:20

...
19

「母さんの気持ち」が
録音されているという
音声のみのいくつかの
動画...

怖い



怖い

母さんの気持ち...

母さんの

本音...



...美穂さん

コウタくん...?
どうしたの?



19:03
(録音開始時)

…美穂さん

コウタクん…?

どうしたの?

にゅちっ♡

にゅちっ♡

美穂さんは

僕のこと
好きですか?

あ…っ
コレ、僕を受け入れて
くれるかどうかとは
別ですよ?

それは日取終日
いいですから…

ぴた…

ただ…

美穂さんの気持ち
知りたくて…その…

今日の美穂さんたち
答えてくれそうだな
気がする…

…

そんなコウタくん
告白されて…
毎日いっぱい愛されて

私…
息子よりも歳下の
コウタくんに
年甲斐もなく…

コウキには…
あなたがいれば寂しく
ないって言うてきたわ

美穂さん…♡

でも

はー

ドキッ…

ギユ…ッ♡

ドキッ

はー

はー

ドキッ

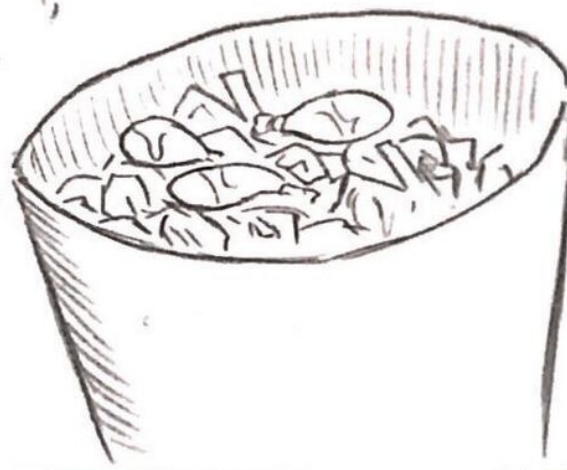
本当はずっと
寂しかったの

はー

…
お願いコウタくん

ドキッ…
ドキッ…

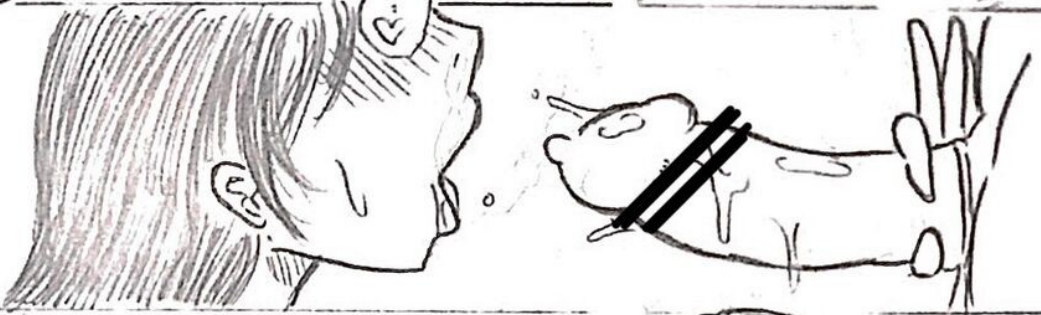
キゅ♡



背中を…
押してほしいの…



ユウキに
「コウタくんを
受け入れたい」って
言えるように…



来て…

♡♡♡



♡♡♡

コウタくん…

おばさんを…

はぁ♡

ぬちあ♡



オトして…♡





00 7:00

- 0:00



真っ暗な画面の
先に記録されて
いたのは

俺のよく知る2人の

俺の知らない声……

俺の歳下の友人が

俺の母親に対して
抱いていた



ドロドロと
煮えたぎるような

羨慕と
欲……

そして

俺の大好きな
母親の

俺には決して
明かしてくれなかった

バの中の本音と



息子よりも幼い少年に
耕され引きずり出された

母さん...

あんな声
出すなんて...

ちゅこっ

ちゅこっ

甘く舐めるような
熟れた雌の本能

おしくないで
またたのに...

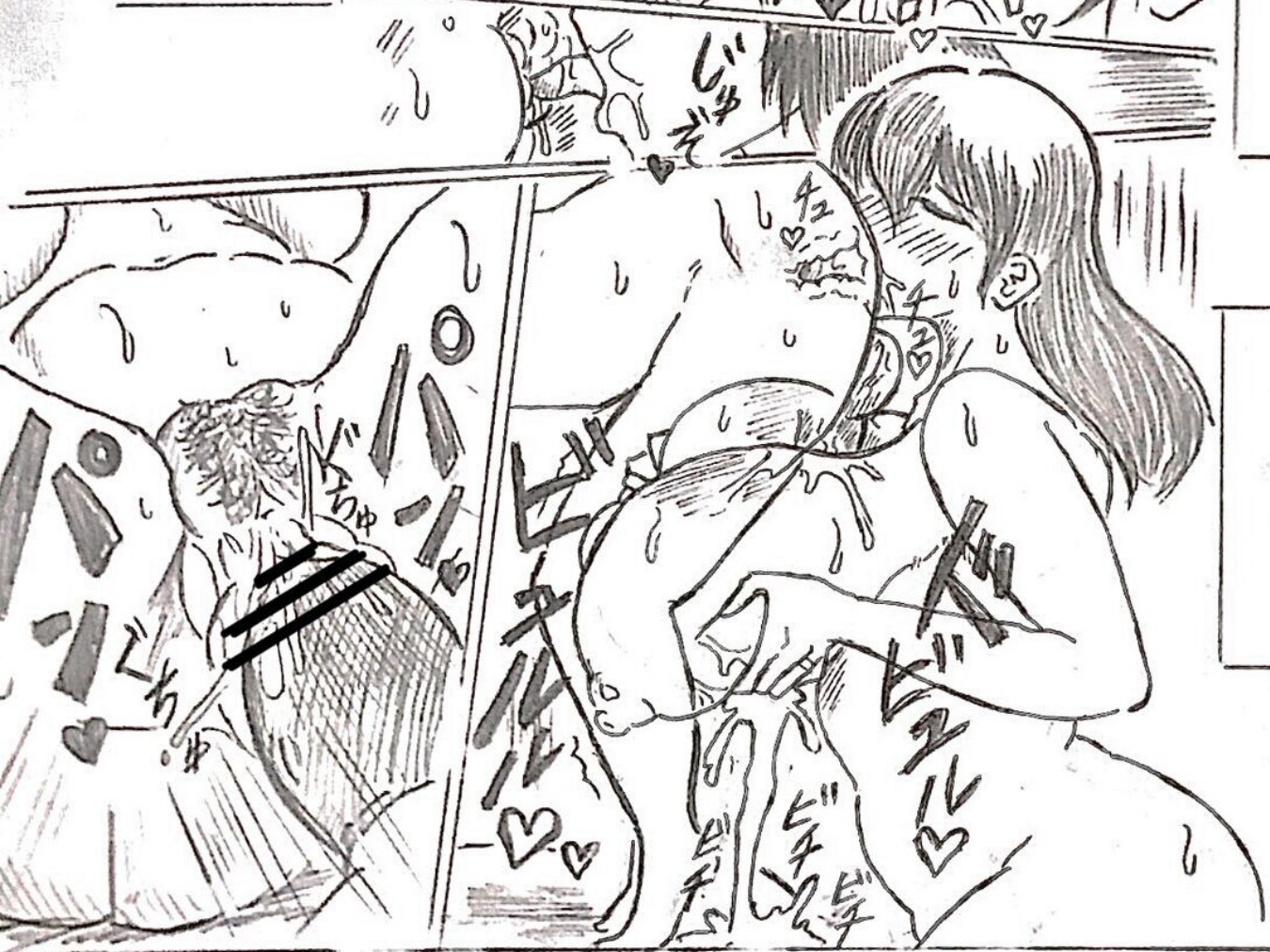


動画を見終えても
声が届かず離れない



今この瞬間も
母さんは...

母さん...ッ



母さん...ッ

母さん...!!



知りたく
なかった！

ああ…

ぐうはあ

たがん

たがん

あ

あ

ひくっ♡

ひくっ♡

ぐくっ♡

ぐくっ♡

ガク

ガク

もとの日常に
戻ることを
望んでいるのは

ひゅっ…

ぽた
ひゅるん

俺だけ
だったんだ…

ママさんが
帰って来たのは

ごめんね
コウキ……

朝ごはん
作ってあげられ
なくて……

次の日の
昼前で……

その日からママさんは

大丈夫？
お腹空いてない？

……
食パンとスープ
食べたから平気

夕食と翌日の朝食を
作り置きするようにな
った

お昼ごはん
作るから
待って……

22日目の
出来事だった

……
それとね
コウキ……



大事な話があるの...

あとで...

母さんは
オシナの顔を
していた